

## 2021年度【社会構築論系】論系ゼミ1次選考方法一覧

NO	科目名	担当教員	定員	志望理由書 (400字以上)	成績通知書	面接	面接日時・面接場所 その他	課題	課題内容・ 課題提出方法	その他
1	国家ダイナミクスゼミ1 (日本社会の成り立ちを考える)	川尻 秋生	10-15名	○	○	○				
2	国家ダイナミクスゼミ2 (近代アジア社会の形成)	柳澤 明	15名	○		○				
3	国家ダイナミクスゼミ3 (国際移民とヨーロッパの比較社会分析)	榎本 英樹	10~15名	○	○	○	担当教員もしくは論系室から学生へ個別にメールで連絡する。	○	これまで読んで中で最も印象に残っている本を1冊あげ、その理由を述べよ。本のジャンルは問わない。枚数は自由。	
4	国家ダイナミクスゼミ4 (近現代日本経済史)	森田 貴子	10-13名	○	○	○	10月29日(木)。Zoomにて実施。時間とZoomURL等は、申請者へメールにて連絡し、決定する。			2次選考以降は、別途提出物を求めることがある。
5	国家ダイナミクスゼミ5 (前近代日本の国家・地域・戦争)	久保 健一郎	14名	○	○	○				ゼミ志望理由書には、必ず前近代日本で取り組んでみたいテーマについて、具体的に述べること。
6	コミュニティ創造ゼミ3 (文化遺産論)	田畑 幸嗣	10-15名	○	○	△ (必要に応じて)				地域・都市論(特に文化遺産)関連のブリッジ科目、演習科目を履修している学生が望ましいですが、必須ではありません。意欲のある学生を歓迎します。
7	コミュニティ創造ゼミ4 (メディアとシステム)	森 元孝	最大 13名	○	○		志望理由書、成績通知書では不明な場合、電子メールによるアンケート形式の書面インタビューを行う。			志望理由書 「森ゼミに何を期待するか」「今あるいはこれから、あなたが計画していること」などを、自分の言葉で表現する。
8	グローバル社会-共生ゼミ1 (優生思想とジェンダー)	豊田 真穂	13名	○	○	○ Zoom	ゼミ生による個人面談を予定しています。ゼミ選考期間に個人面談の日時を相談するメールを「ゼミ志望理由書」に記載のメールアドレス宛てに送信するので、選考期間中はこまめにメールチェックし、必ず返信するようにしてください(返信がない場合は選考できません)。			志望理由書 以下の3点を必ず書いてください。 ①これまで何を学んだか(独学でも可) ②これまでの学びと本ゼミのテーマとはどのような関係があるか ③現時点でゼミ論文のテーマとしたいこと(できる限り具体的に)
9	グローバル社会-共生ゼミ3 (地域・文化・学びと平和構築)	山西 優二	15名	○	○	○	10月28日(水)に、Zoomで個別面接を行います。面接用のURLは改めてお知らせしますが、個々人の面接時間を調整するため、28日の12:30に全員、参加するようにしてください。その時間にどうしても参加できない人は事前に連絡ください。			志望理由書には、自らの研究への問題関心、具体的な研究テーマとそれに関するこれまでの関わり、などをしっかり記すようにしてください。
10	グローバル社会-共生ゼミ4 (グローバル・アジア研究)	金 敬熙	15名	○	○	○	Zoom や Collaborate などによる個人面接やグループ面接で別途調整しますが、必ず実施します。現役のゼミ生も参加することがあります。そのため、大学のメール宛にお知らせする予定ですので、メールの確認をするようにしてください。			志望理由書 文字数は指定しませんがゼミ選考におけるもっとも重要な判断基準になるため、できる限り詳細に作成していただくことが望ましいです。情報が足りないために選考漏れするパターンが起きています。①なぜ「グローバル・アジア研究」ゼミを志望することになりましたか。②日本とアジア諸国の和解のために、大学が果たす役割についてご提案ください。③あなたは、担当教員の科目を含め社会構築論系のどのような授業を今まで履修してきましたか。④ゼミを通して、どのような研究や学習について探求する予定ですか。(基本構想)⑤このゼミの活動と関連した一冊の文献や一本の映画を250文字以内で紹介してください。

※ 成績平均点および成績通知書は、事務所から担当教員に渡しますので、ご自身で用意する必要はありません。

※ 志望理由書とその他課題は、MyWasedaの申請フォームからの提出となります。

※ 面接指定日時に授業が入っている学生は、事前に担当教員に相談してください。